

認定医制度指導医 申請資格チェック表 (新規申請用)

下記項目のすべてにチェックがされますと、申請することが可能です。

<チェック項目 7箇所>

- 1 : 本会認定医資格を有する者
- 2 : 認定医制度指導医 申請時において、継続して10年以上本会正会員である者
注) 会員歴は **OHASYS** で確認してください。
- 3 : 認定医取得後、7年以上経過している者
- 4 : 本会学術大会へ **2回以上**の参加 (認定医取得後/要参加証明)
(研修単位管理システムより研修単位取得証明書をプリントアウトしてください)
- 5 : 本会主催・共催 研修 (別表 1・1・2) を **6回以上**の参加 (認定医取得後/要参加証明)
(研修単位管理システムより研修単位取得証明書をプリントアウトしてください)
- 6 : 日本老年歯科医学会における業績 (認定医取得後/別刷り等の提出)
(1) 「老年歯科医学」または「Gerodontology」掲載論文を含む学术论文が2編以上あること
(2) 高齢者に必要とされる歯科医療に関連する発表であること
(3) 筆頭著者 (演者)、共著者 (共同演者) は問わない。
- 7 : 次の項目のいずれか2つ以上に係る臨床経験等の担当例 (症例及び事例、調査) 3例以上、報告する。(認定医取得後/申請書類 様式12)
(1) 高齢者の自立支援に繋がる歯科治療経験
(2) 摂食機能療法、言語聴覚療法等の口腔機能リハビリテーション
(3) 歯科保健指導及び予防処置 (高齢者施設等で行った指導を含む)
(4) 全身管理経験 (全身疾患に対する把握と対応)
(5) 通院困難者への歯科的対応 (訪問診療・入院患者への口腔機能の維持向上など)

すべてにチェックがされましたら、提出書類の準備をしてください。